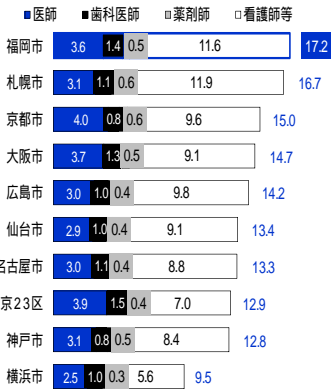


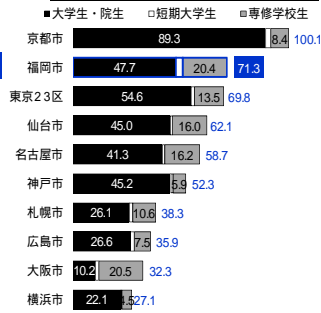
「生活の質の向上」と「都市の成長」の好循環

SERIES Fukuoka Growth 2

医療専門家の多さも生活の安心要素
人口千人あたり医療従事者数
【上位主要大都市】(2011年)



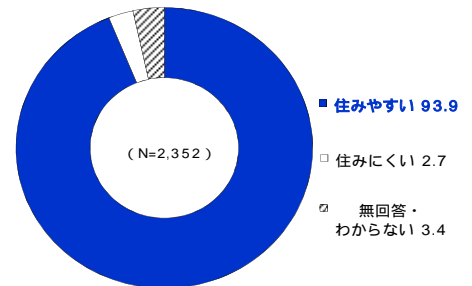
次代の高付加価値を生み出す
人口千人あたり高等教育機関学生等の数
【上位主要大都市】(2012年)



英モノクル誌・世界で最も住みやすい都市で12位

| 順位 | 都市 |
|----|------------------|
| 1 | コペンハーゲン(デンマーク) |
| 2 | メルボルン(豪州) |
| 3 | ヘルシンキ(フィンランド) |
| 4 | 東京(日本) |
| 5 | ウィーン(オーストリア) |
| 6 | チューリッヒ(スイス) |
| 7 | ストックホルム(スウェーデン) |
| 8 | ミュンヘン(ドイツ) |
| 9 | シドニー(豪州) |
| 10 | オークランド(ニュージーランド) |
| 11 | 香港(中国) |
| 12 | 福岡市(日本) |
| 13 | 京都(日本) |
| 14 | パリ(フランス) |
| 15 | シンガポール |

福岡市の住みやすさ評価(%)



資料：平成24年度市政に関する意識調査「どちらかといえば住みやすい」含む

資料：大府比較統計年表(大都市統計協議会)、人口...各都市統計(2011年)
「医師」「歯科医師」は非常勤含む、「看護師等」「看護師」「准看護師」「助産師」
*人口100万人以上大都市上位都市

福岡市は新しい基本計画の中で「生活の質の向上」と「都市の成長」の好循環を都市戦略として掲げています。福岡市は、東京や上海、ソウルなど世界トップクラスの人口規模を持つアジアの巨大都市群に囲まれています。福岡市自体は人口150万人規模で、世界的にみると決して巨大都市ではありません。一方で、福岡市は、1300万人が暮らす九州地域の中核都市としての拠点性と人やモノ、情報等の集積度を持っています。

都市の成長の原動力は多様で多彩な人材です。大学等では次代の付加価値を生み出す多くの学生が学んでおり、さらに多くの人が集まり住むことで、地域の生産性が高まります。

世界的に、人口は都市に集中する傾向にあります。多くの人を引き付けるには、都市の規模だけでなく、実際に暮らしやすいかどうかが大変な要素となるはず。福岡市は、英モノクル誌が選ぶ「世界で最も住みやすい都市」で12位に選ばれ、世界的にも高い評価を受けています。また、福岡市民の9割以上が「暮らしやすさ」を感じていることは、生活の質の高さが評価されていることが理由と考えられます。

福岡市は、利便性の高い都市機能がコンパクトにまとまり、航路、空路、鉄道全てのターミナルが都心から近い位置にあるなど、人が集まり、交流しやすい都市であるといえます。災害の少なさなど安全・安心な生活環境があり、九州の豊かな自然や資源を背景として、アジアの巨大都市群とは異なる生活の質を感じることができる都市です。

さらに生活の質を磨き、住む人にとっての満足度と、世界に向けた魅力度を高めることで、多くの人を引き付けられ、経済の成長を導く好循環を生み出すことが期待されます。

(情報戦略室 研究主査 畠山 尚久)

福岡アジア都市研究所 情報戦略室 URC Information & Strategy Office

URC ニュース
平成25年度 第1回都市セミナーを開催しました。

平成25年度第1回都市セミナーを開催しました。8月29日(木)、『都市のグローバル競争力～アジアの中で見る福岡の現在・未来～』と題して本年度第1回目の都市セミナーを開催。82名の参加をいただきました。

前半の講演では、基調講演として、サムスン物産都市開発本部部長久保隆行氏から「世界の都市間競争」をご講演いただき「都市の国際競争力とは何か？」などを明らかにしたうえで、「福岡が取るべき国際競争力強化の戦略」を、続くプレゼンテーションでは、先ず福岡市総務企画局企画調整部長光山裕朗氏から「福岡が目指す都市像に向けた取り組み」を、三井不動産(株)長瀬勇人氏からは「福岡市の次世代を担う産業とは何か」「福岡市にどのような人材が望まれるか」という視点からの論点をそれぞれ提示してもらいました。

後半のパネルディスカッションでは、パネリストとして新たに福岡地域戦略推進協議会事務局長後藤太一氏と九州経済調査協会調査研究部部長田代雅彦氏、ソーシャル・プランニング・アンド・リサーチ代表山下永子氏の3名に加わっていただき、「福岡の成長に必要な都市の吸引力」をテーマに、それぞれの立場から福岡への思いなどを自由に語り合っていました。

なお、セミナー当日の講演内容は、ホームページへのアップに向け現在編集中です。今しばらくお待ちください。(調整係長 仲野雅志)

その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urc.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。
* 利用案内/場所：福岡市役所北別館 6F 開室：月曜日～金曜日 10:00～17:00
貸出：1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。9月30日月曜日は休室です。
* 福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。カウンター横にある専用の返却口に入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も市役所の開いている時間ならいつでもOK! *ごく稀に臨時休館があります。ご確認ください!

